

2022年1月31日

各 位

株式会社キューソー流通システム
三菱倉庫株式会社

キューソー流通システムと三菱倉庫の業務提携に関するお知らせ

株式会社キューソー流通システム（本社：東京都調布市、代表取締役社長：西尾秀明、以下「キューソー流通システム」という）と三菱倉庫株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：藤倉正夫、以下「三菱倉庫」という）は、2022年1月31日に業務提携契約（以下「本提携」という）を締結いたしましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 本提携の背景と目的

近年、製造業のお客様や消費者の品質に対する意識の向上に伴い、サプライチェーンにおいても高度な品質管理を求められております。特に、食品業界における冷凍冷蔵食品の需要拡大やフードロス削減への取り組み、医薬品業界における医薬品の適正流通ガイドライン（GDP: Good Distribution Practice）の施行などにより、コールドチェーン（低温輸送）技術への期待が高まっております。

そのような背景の中、キューソー流通システムが持つ4温度帯管理が可能な全国輸配送ネットワークと、三菱倉庫が持つ顧客基盤、物流拠点及び輸出入貨物取扱ノウハウなどを組み合わせることにより、「食と医を支える新しい物流プラットフォーム」を構築し、お客様へ新たな価値を提供していきます。また、このような両社の強みを生かした取り組みを行う事で様々な社会課題の解決、及び豊かで持続可能な社会の実現にも寄与することができるものと考えております。

2. 本提携の内容

(1) 食品分野

両社の物流機能を補完しあうことで、温度帯や川上・川下を問わず、お客様のサプライチェーンを一手に担える取扱い体制を構築していきます。また、より効率的で高品質な共同配送網の構築にも取り組みます。

(2) 医薬品分野

キューソー流通システムが持つ全国輸配送網を、三菱倉庫が得意とする医薬品物流へ活用し、より安全安心で高品質な物流サービスをお客様へ提供するほか、新たな物流業務の獲得をめざします。また、新規サービスの構築も検討します。

(3) その他

海外拠点（ASEAN・中国等）での連携、冷凍冷蔵EC事業など新規サービスの共同開発、などを検討していきます。

【株式会社キューソー流通システムについて】

代 表 者：代表取締役社長 西尾秀明

本社所在地：東京都調布市調布ヶ丘三丁目50番地1

事 業 内 容：倉庫業、貨物利用運送事業、貨物自動車運送事業、通関業、工業用、車両用各種燃料、油脂の販売、損害保険代理業、物流情報の販売業および物流業務に関するコンサルティング、不動産賃貸業、総務、会計・経理および人事、労務管理に関する業務等の代行業、前号に関する情報システムの企画・開発・構築の請負業など

資 本 金：40億6,311万円（2021年11月末現在）

設 立：1966年2月

【三菱倉庫株式会社について】

代 表 者：取締役社長 藤倉正夫

本社所在地：東京都中央区日本橋一丁目19番1号

事 業 内 容：倉庫事業、港湾運送事業、国際運送取扱事業、陸上運送事業、海上運送業、通関業、物流情報システムの開発・販売・運営管理業、輸送・荷役機器の売買・賃貸業など 不動産の売買・賃貸借・仲介・管理業、建設工事の請負・設計・監理業、 駐車場業など

資 本 金：223億9,300万円（2021年12月末現在）

設 立：1887年4月

以 上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社キューソー流通システム 経営企画部 齋藤、中川 TEL：042-441-2070

三菱倉庫株式会社 広報室 白田、前川 TEL：03-3278-6652



2022年1月31日

各 位

会 社 名 三菱倉庫株式会社
代 表 者 名 取締役社長 藤倉 正夫
(コード：9301、東証第1部)
問 合 せ 先 執行役員企画業務部長 木村 宗徳
(TEL 03-3278-6611)

株式会社キューソー流通システムとの業務提携に関するお知らせ

当社は、2022年1月31日開催の取締役会において、株式会社キューソー流通システム（以下「キューソー流通システム」という）との間で、業務提携契約（以下「本業務提携」という）を締結することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 本業務提携の目的及び理由

近年、製造業のお客様や消費者の品質に対する意識の向上に伴い、サプライチェーンにおいても高度な品質管理を求められております。特に、食品業界における冷凍冷蔵食品の需要拡大やフードロス削減への取り組み、医薬品業界における医薬品の適正流通ガイドライン（GDP: Good Distribution Practice）の施行などにより、コールドチェーン（低温輸送）技術への期待が高まっております。

そのような背景の中、キューソー流通システムが持つ4温度帯管理が可能で高品質な全国輸配送ネットワークと、当社が持つ顧客基盤、物流拠点及び輸出入貨物取扱ノウハウなどを組み合わせることにより、「食と医を支える新しい物流プラットフォーム」を構築し、お客様へ新たな価値を提供してまいります。また、このプラットフォームにおいては様々な社会課題の解決、及び豊かで持続可能な社会の実現にも寄与することができるものと考えております。

2. 本業務提携の内容

(1) 食品分野

両社の物流機能を補完しあうことで、温度帯や川上・川下を問わず、お客様のサプライチェーンを一手に担える取扱い体制を構築してまいります。また、より効率的で高品質な共同配送網の構築にも取り組みます。

(2) 医薬品分野

キューソー流通システムが持つ高品質な全国輸配送網を、当社が得意とする医薬品物流へ活用し、より安全安心な物流サービスをお客様へ提供するほか、新たな物流業務の獲得をめざします。また、新規サービスの構築も検討します。

(3) その他

海外拠点（ASEAN・中国等）での連携、冷凍冷蔵EC事業など新規サービスの共同開発、などを検討してまいります。

3. 本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社キューソー流通システム		
(2) 本 店 所 在 地	東京都調布市調布ヶ丘三丁目50番地1		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 西尾秀明		
(4) 事 業 内 容	倉庫業、貨物利用運送事業、貨物自動車運送事業、通関業、工業用、車両用各種燃料、油脂の販売、損害保険代理業、物流情報の販売業および物流業務に関するコンサルティング、不動産賃貸業、総務、会計・経理および人事、労務管理に関する業務等の代行業、前号に関する情報システムの企画・開発・構築の請負業など		
(5) 資 本 金	40億6,311万円(2021年11月末現在)		
(6) 設 立	1966年2月		
(7) 大株主及び持株比率	キューピー株式会社	43.29%	
	株式会社中島董商店	5.93%	
	株式会社日本カストディ銀行	5.55%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社	4.44%	
	キューソー持株会	2.50%	
	キューソー流通システムグループ従業員持株会	1.41%	
	株式会社三井住友銀行	1.17%	
	株式会社みずほ銀行	0.94%	
	第一生命保険株式会社	0.91%	
	東洋水産株式会社	0.87%	
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	当該事項はありません。	
	取引関係	当該事項はありません。	
	人的関係	当該事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	当該事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状況			
決算期	2019年11月期	2020年11月期	2021年11月期
連結純資産	40,085百万円	45,146百万円	47,872百万円
連結総資産	88,175百万円	107,614百万円	110,836百万円
1株当たり連結純資産	1,470.03円	1472.62円	1,547.89円
連結売上高	172,185百万円	171,171百万円	175,967百万円
連結営業利益	4,133百万円	2,601百万円	3,638百万円
連結経常利益	4,350百万円	2,611百万円	3,306百万円
親会社に帰属する当期純利益	1,835百万円	1,187百万円	1,561百万円
1株当たり当期純利益	73.86円	47.78円	62.81円
1株当たり配当金	23円	23円	23円

4. 日程

取締役会決議日 2022年1月31日

契約締結日 2022年1月31日

5. 今後の見通し

本業務提携は、中長期的には当社グループの企業価値向上に寄与するものと考えておりますが、現時点での2022年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微と予測されます。今後、本業務提携により公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上